

令和6年度 東京都立小山台高等学校

推薦に基づく選抜

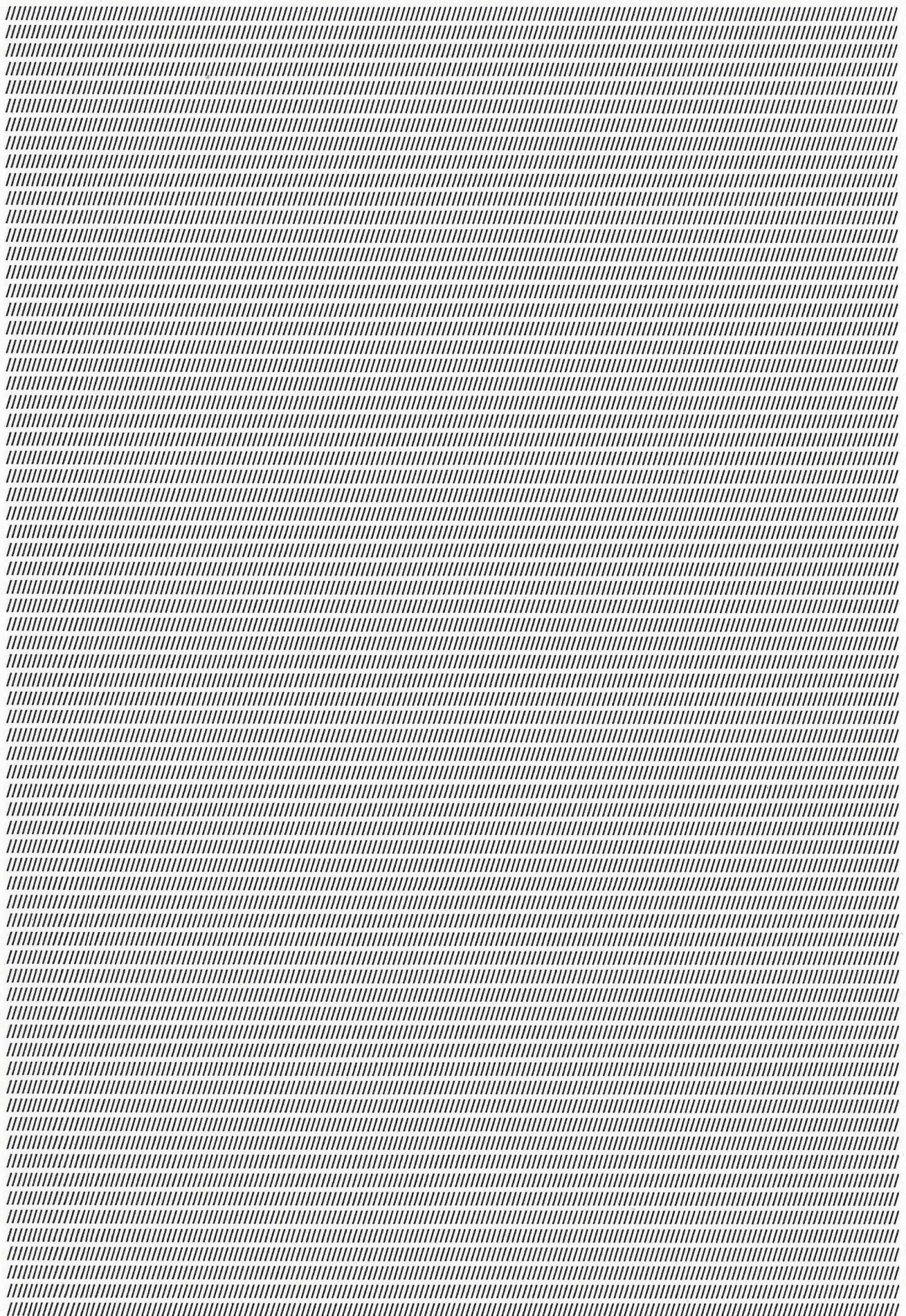
小論文

注 意

- 1 問題は

1

 のみで、4 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は 50 分で、終わりは午後 0 時 30 分です。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 答えは全て解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出**しなさい。
- 5 書き出しや改行の際の空欄、 。(句点) や 、(読点) や「 」(かぎかっこ) などそれぞれ一字と数えなさい。
- 6 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 7 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。



問題は次のページから始まります。

1 次の資料は、ある課題を解決するため行われた取組の調査報告書の一部である。

この取組はアメリカのシカゴ大学リチャード・セイラー教授らが提唱^{ていしょう}した「ナッジ理論」を用いたものである。ナッジ (nudge) という英語は、「ひじで軽くつつく」、「そっと後押しする」という意味をもつ。人々が自発的によりよい選択ができるようにする方法として、ナッジ理論とその応用が様々な場面で注目されている。

資料を読んで、問1から問4に答えなさい。

問1 資料1の取組の例から「ナッジ理論」を用いて解決しようとしている課題とはどのようなものだと考えられるか。20字以上30字以内で説明しなさい。

資料1 ナッジ理論を用いた取組の例

- 1 消費者がアプリをダウンロードする。店頭にて購入したい商品のバーコードを、スマートフォンでスキャンする。そうすると、賞味期限に応じた商品価格（賞味期限が近いと価格が安くなる）がスマートフォンに表示される。
- 2 スーパーマーケットで、見た目の悪い食材を集めたポスターや特別な売り場を用意し、ユーモラスな広告を作る。
- 3 賞味期限が間近もしくは切れているがまだ食べられる食品を複数詰めた「Magic Bag」を用意し、小売店やオンラインで、割安価格で販売する。個々の商品には値引き額や割引額のラベルが貼付^(注1)されている。
- 4 飲食店において、テーブルに組み立て式ドギーバッグ^(注2)を設置する。飲食店の客は食べ残しを持ち帰ることができる。
- 5 食事を配膳する場所に味見スプーンを用意し、事前に味の好き嫌いを判断することができる。

(注1) 貼付…貼り付けること

(注2) ドギーバッグ…持ち帰り袋

問2 資料2は、問1で取り上げた課題を解決するため、あるレストランで実施した取組とその結果についての写真・グラフである。

資料2を読み、取組①～③の結果についてわかることを述べなさい。

資料2

取組① プレート・ロコモコ・ライスボウルの各メニューについて、ライスのサイズを選択することとし(図1)、メニュー表にシールを貼り付け(図2)、全体の量の大きな目安が分かるようにした。



図1 ライス量の選択を呼びかけるPOP



図2 メニュー表に貼付した量を表示するシール

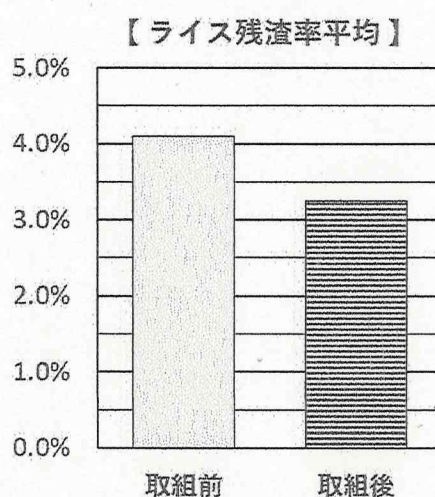
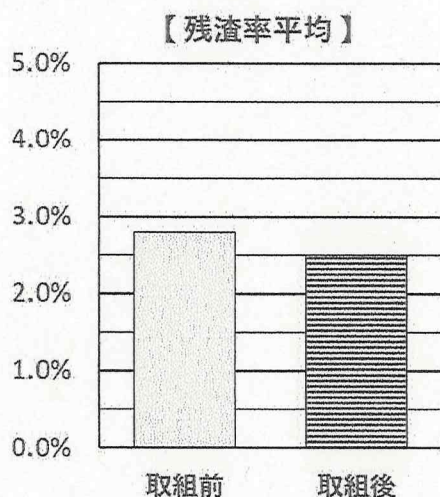


図3 取組①における残渣率^(注3)平均・ライス残渣率平均の比較

(注3) 残渣 … 残りがす。ろ過などした際に残った不溶物。ここでは、レストランが提供した料理の食べ残しのこと。

取組② 子供を対象としたイベントを実施し、注文した料理を子供が完食した時には表彰状を読み上げつつ授与し（図4）、お菓子のつかみ取りに挑戦できるようにした（図5）。

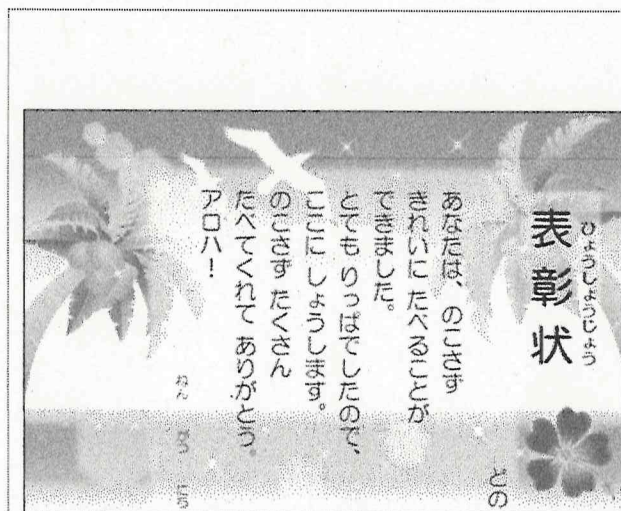


図4 料理の完食時に授与する表彰状

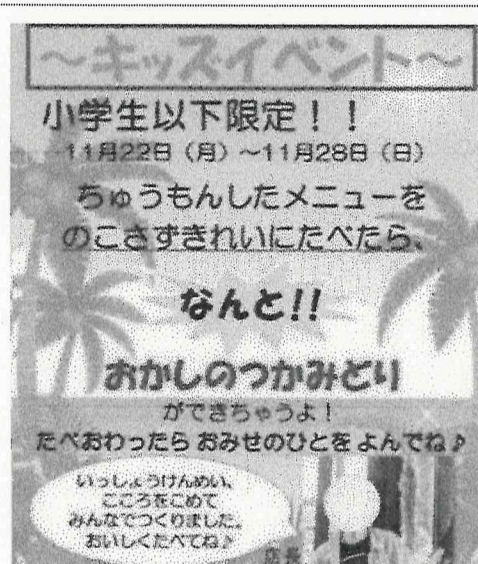


図5 イベント告知 POP

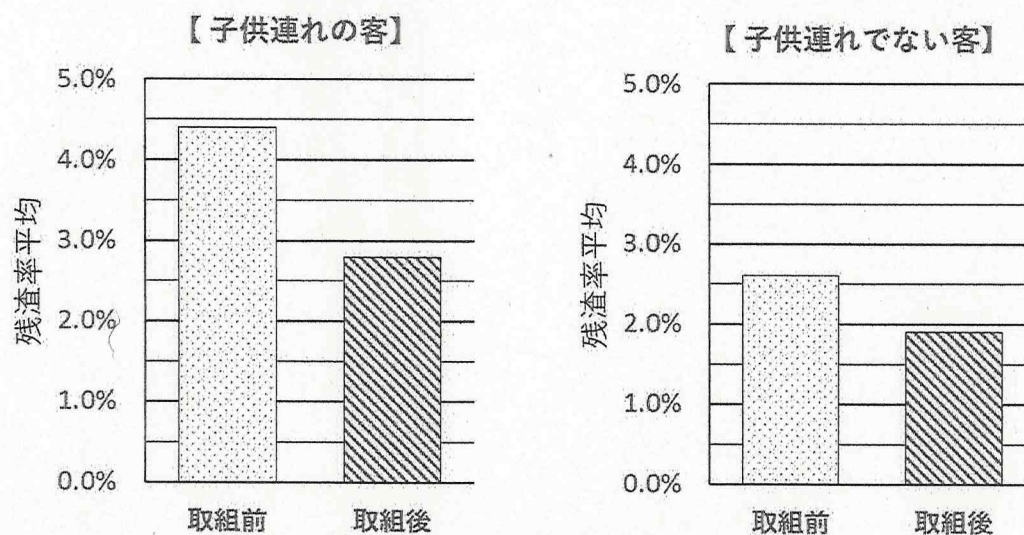


図6 取組②における子供連れの来店客の残渣率平均の比較

取組③ お米の生産から精米、運送、料理として提供されるまでをテーマとしたマンガイラスト「ライス君物語」を作成し（図 7）、その物語のラストシーンと同じように対象とする料理（ロコモコ）にピック（飾り）を差し（図 8）、マンガイラストにならって盛りつけた。

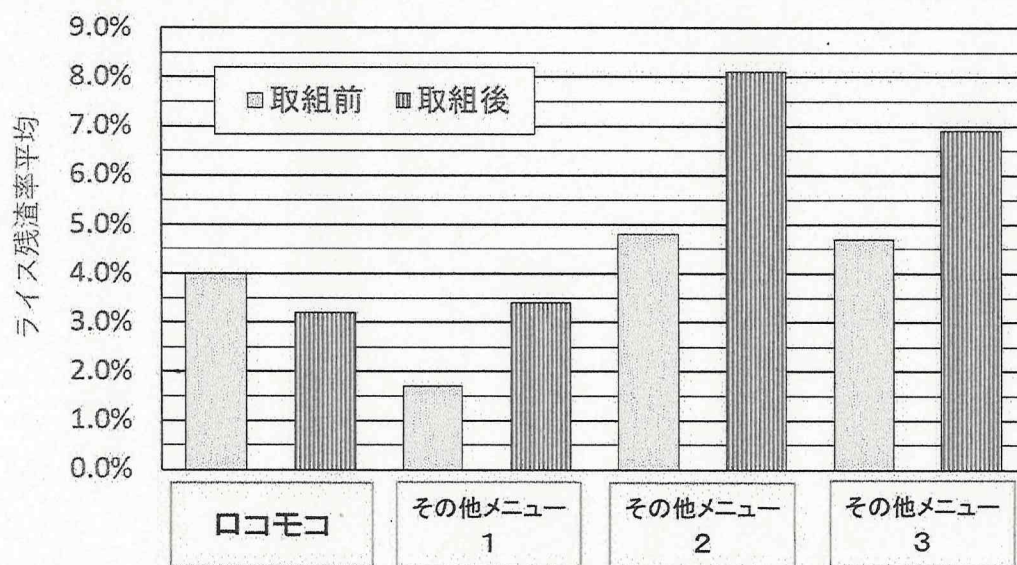
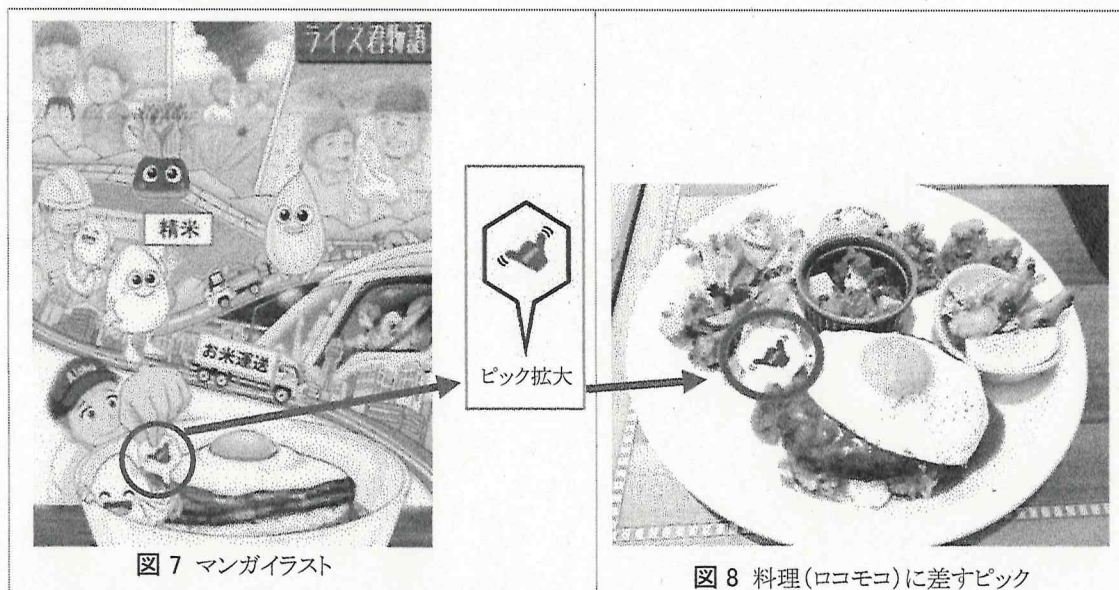


図 9 取組③におけるメニュー別ライス残渣率平均の比較

(資料 1・2とも消費者庁、横浜市資源循環局の資料より作成)

問 3 資料 1 と 2 にみられる取組の共通点を 20 字以上 30 字以内で説明しなさい。

問 4 ここで取り上げた課題の解決のためにすべきことは何か。資料全体をふまえて、450 字以上 500 字以内であなたの考えを述べなさい。